

計装エンジニアから計測制御エンジニアへの名称変更のご説明

教育認定委員会 計測制御エンジニア WG

SICE では計測制御に関わる技術者の地位向上のため、計装エンジニア制度を創設し、その資格認定を行ってきました。しかし、計装という言葉がプロセスオートメーションとよばれる特定の分野で使われる言葉であるため、計測制御という横断的な分野で産業に貢献するエンジニア諸氏に十分な理解がえられませんでした。

そこで、2003 年度に愛着のある「計装エンジニア」という名称を、より一般的な「計測制御エンジニア」という名称に変更いたしました。お陰様で、2004 年度開催の試験では、自動車業界などの新たな分野から受験をしていただきました。しかしながら、この名称変更に合わせて旧来から使っていた中級、初級という資格区分も下記のように変更したため、本制度に関心のある方々を混乱させております。この場を借りて、お詫びするとともに、旧資格区分と新資格区分との関係をご説明させていただきます。

当初、上位に技術士を想定し中級という名称を用いしましたが、現在の技術士制度の変更を考慮し、本エンジニア制度は技術士資格と独立に進めていくことにしました。そこで、中級計装エンジニアを計測制御エンジニアとし、初級計装エンジニアを計測制御エンジニア補としました。さらに、旧計装エンジニア制度ではなかった学生を対象とした資格を新たに加えました。これを初級計測制御エンジニアといたしました。計測制御分野で研究をしている大学院生を対象にしており、実務経験を積むことで計装制御エンジニア補に昇格できる道を開いています。この初級については、2005 年度の認定試験から募集しております。

以上のように、旧制度の初級計装エンジニアを計測制御エンジニア補とし、新たに初級計測制御エンジニアを加えたため、関係者の皆様を混乱させてしました。再度お詫びいたします。日頃のご支援に感謝しますとともに、計測制御に関わるエンジニアの地位向上のための活動を引き続き積極的に続けていきますので、さらなるご支援を賜れば幸いです。

名称変更

(旧)SICE 中級計装エンジニア → SICE 計測制御エンジニア

(旧)SICE 初級計装エンジニア → SICE 計測制御エンジニア補

新設

SICE 初級計測制御エンジニア

以上